※令和４年度以降入学生用

学校番号	220

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編　論理国語」　（大修館書店）						
副教材等	「書いて覚える　漢字練習ノート　二訂版」（京都書房）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生でも去年から継続して将来社会人として必要な基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・小テストは積極的に取組んでください。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期考査は学習計画を立ててのぞんでください。

２　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	具体と抽象 ［教材］ ウサギの耳はなぜ長い？	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 c：共進化についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、具体と抽象の関係を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート
	具体と抽象 ［教材］ 具体と抽象を使いこなそう	a：・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら，自分の立場や論点を明確にして，主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：積極的に学習に取り組み、具体と抽象の関係について理解を深めようとしている	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート
二学期	具体と抽象 ［教材］ 記号的メディアと物理的メディア	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 c：メディアについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、具体と抽象の関係を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート
	対比をとらえる ［教材］対話の精神	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：コミュニケーションについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係を捉えようとしている	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート
	対比をとらえる ［教材］【フォーカス】対比を使って主張する	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら，自分の立場や論点を明確にして，主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：積極的に学習に取り組み、対比の関係について理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート
三学期	対比をとらえる ［教材］デジタル地図から見える世界	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：デジタル地図についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係を捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート
	統計資料を活用する		定期考査 小テスト	定期考査	

※令和４年度以降入学生用

	［教材］量の時代から質の時代へ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 c：積極的に学習に取り組み、文章と資料の関係について理解を深めようとしている		ノート ワークシート	ノート ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　40　）時間